

報道関係者各位

2025 年 2 月 27 日

森ビル株式会社
日本テレビホールディングス株式会社

PRESS RELEASE

虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE」と日テレ共創ラボ 世界最大級の最先端テクノロジーの祭典「SXSW 2025」共同出展決定

森ビル株式会社（東京都港区、代表取締役社長：辻 慎吾、以下 森ビル）が運営する虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE」と、日本テレビホールディングス株式会社（東京都港区、代表取締役社長執行役員：福田博之）は、アメリカ・テキサス州オースティンで開催される世界最大級のクリエイティブ・カンファレンスイベント、「サウス・バイ・サウスウエスト 2025（略称：SXSW 2025）」（会期：2025 年 3 月 7 日～15 日）に共同出展することとなりました。会期中の 3 月 9 日から 12 日に開かれる「SXSW Expo」で、TOKYO NODE の研究開発チーム「TOKYO NODE LAB」のプロジェクトおよび、同ラボのメンバーでもある日テレ共創ラボのプロジェクトを、体験型コンテンツを交えて多数紹介します。



今回の出展を通じ、TOKYO NODE と日テレ共創ラボは、領域やジャンルを超えた多様な企業やクリエイターとのコラボレーションを一層促進し、新たな都市体験やコンテンツの創出を目指していきます。

■出展概要

- ・日時： 2025 年 3 月 9 日（日）～12 日（水） *現地時間 午前 9 時から午後 4 時まで
- ・場所： オースティン・コンベンションセンター（アメリカ合衆国テキサス州オースティン）
- ・出展エリア： SXSW Expo
- ・出展ブース番号： 1213
- ・「SXSW 2025」公式サイト URL：<https://www.sxsw.com/>

プレスリリース お問い合わせ TOKYO NODE PR 事務局(サニーサイドアップ内)

E-Mail：tokyonode_pr@ssu.co.jp TEL:03-6894-3200

担当：小野（080-4652-1882）、鈴木紫苑

TOKYONODE

■TOKYO NODE LAB 関連展示内容

Project 1 :

虎ノ門をダイナミックデジタルツインの街にする、 世界初の新しいプラットフォームをつくるプロジェクト

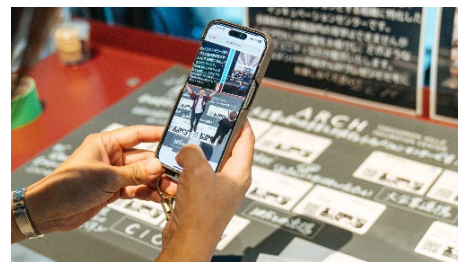
リアルとデジタルが融合した独自の AR（拡張現実）コンテンツが楽しめるアプリを開発・運用するプロジェクト。VPS（Visual Positioning Service / System）技術を駆使して、カメラの映像と空間の位置情報を統合し、虎ノ門ヒルズ ステーションタワーの外観や広大な屋外エリアを詳細にスキャンすることで、虎ノ門の街を全く新しい角度から探索することを目指しています。本出展では、新しい都市体験のための AR アプリ「TOKYO NODE Xplorer」をロケーションフリーモードで体験いただけるデモ機を用意するとともに、2024 年 2 月に開催された XR クリエイター向けハッカソン「TOKYO NODE “XR HACKATHON” powered by PLATEAU」等のプロジェクト事例を映像等にて紹介します。



Project 2 :

ボリュメトリックビデオ技術を活用したコンテンツ・ビジネス開発

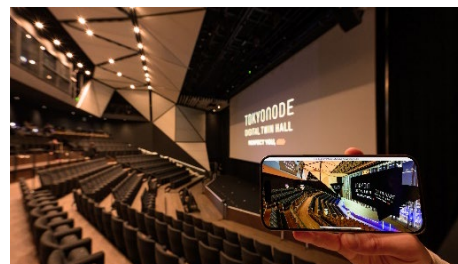
撮影とほぼ同時に 3D データの配信が可能な技術によって、世界中のユーザーが手元の端末でリアルタイムに好きな視点に動かせるボリュメトリックコンテンツ（VR・AR・MR）を楽しめるライブ配信を始め、その他ボリュメトリックビデオ技術を活用した新しいコンテンツ・ビジネス開発を推進しています。本出展では、全身の動きを 3D 動画として撮影し、AR で名刺に登場させるサービス「MY SPRITE」を紹介する他、TOKYO NODE LAB に併設する「VOLUMETRIC VIDEO STUDIO」を活用した事例を映像にて展示します。



Project 3 :

「TOKYO NODE HALL」にリアルとデジタルの融合する エンターテインメントの舞台「TOKYO NODE DIGITAL TWIN HALL」を 常設するプロジェクト

TOKYO NODE のイベントホール「TOKYO NODE HALL」をデジタルツイン化し、音楽ライブやファンミーティング、ビジネスカンファレンスなどリアルな場のもつ熱狂を、テクノロジーによってデジタル空間に拡張していくことを目指している同プロジェクトからは、実際にスマートフォン上でデジタルツインホールを体験いただける機会を提供します。



■日テレ共創ラボ関連展示内容

Project 1 :

移動空間をエンターテインメントに変える「XR バス」

XR バスは、車両の位置情報に連動した AR（拡張現実）車窓や、臨場感あふれる立体音響で、移動時間をエンターテインメントに変えるプロジェクトです。本出展では、昨年日本橋で実施した「SORATABI〜近未来の宇宙を体感する XR バスツアー〜」を VR で疑似体験いただけるコンテンツを展示します。

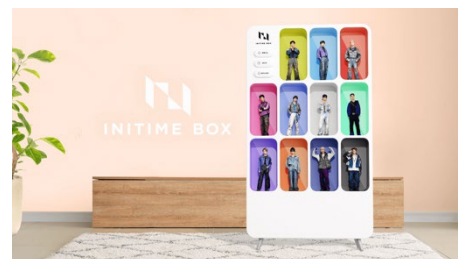


参考動画：<https://www.youtube.com/watch?v=36yQqHH1bzk>

Project 2 :

ファンとアーティストの距離を縮める、 動く MR アクスタ「INITIME BOX」

「INITIME BOX」は、「推しと会える日常」をテーマに、3D キャプチャー技術を駆使した MR コンテンツです。グローバルボーイズグループ「INI」メンバーをアクリルスタンドのように手に取ることもできる新感覚コンテンツを、VR/MR ヘッドセットで体験いただけます。



特設サイト：<https://initimemusic.com/>

また、その他日テレ共創ラボの取り組みを映像などで紹介する予定です。



日テレ共創ラボとは

日本テレビが開局 70 年を迎えた 2023 年に開始した、皆様と一緒に様々な社会の課題にこたえ、次の時代の体験価値を生み出し「みんながワクワクする未来」を創造するための共創の仕組みです。日テレ共創ラボでは、生活者の近未来の「街ナカ」「家ナカ」でのエンタメ体験、「未来社会」「未来世代」への貢献、そして「宇宙」の 5 つの共創テーマで活動し、パートナー企業を募集しています。

公式 Web サイト：<https://lab.ntvhd.co.jp/>

昨年の SXSW 出展の様子：<https://lab.ntvhd.co.jp/topics/2024/04/sxsw2024-1.html>

TOKYONODE

【参考】

TOKYO NODE (東京ノード) とは

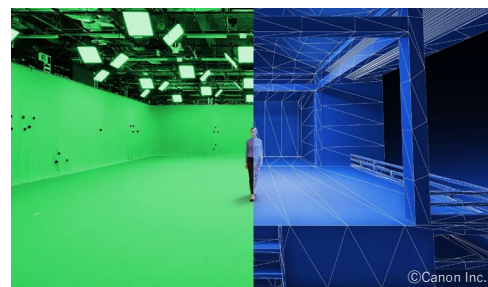
2023 年 10 月に開業した「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」の最上部に位置する新たな情報発信拠点。イベントホール、ギャラリー、レストラン、ルーフトップガーデンなどが集積する、約 10,000 m²の複合発信施設です。施設内には、ミシュランで星を獲得したシェフによるレストランや、イノベーティブなプレイヤーが集まる共同研究開発チーム「TOKYO NODE LAB」の活動拠点も併設。NODE＝結節点という名のとおり、テクノロジー、アート、エンターテインメントなどあらゆる領域を超えて、最先端の体験コンテンツ、サービス、ビジネスを生み出し、世界に発信していく舞台となります。

TOKYO NODE LAB について

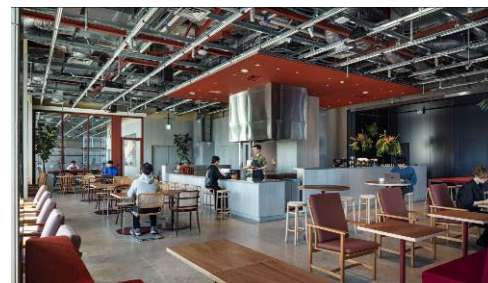
TOKYO NODE の 8 階に位置する、新たな都市体験を創出する企業やクリエイターとの共創拠点「TOKYO NODE LAB」。XR ライブ配信が可能なボリュメトリックビデオスタジオ「VOLUMETRIC VIDEO STUDIO」、TOKYO NODE のエントランスに位置し、イベントやミートアップなどの場としても活用されるカフェ＆バー「TOKYO NODE CAFE」が併設されています。業種や領域を超えた一流の才能や、イノベーティブな企業 17 社が集結しており、コラボレーションによって新たな都市体験やコンテンツを、虎ノ門ヒルズエリアを舞台に世界に向けて創出・発信していきます。



TOKYO NODE LAB 参画企業(2025 年 2 月時点)



VOLUMETRIC VIDEO STUDIO



TOKYO NODE CAFE

街や空間を使った体験を拡張するデジタルテクノロジー

TOKYO NODE LAB では、デジタルとリアル融合する世界で新たな体験を創造することを目指して、様々な XR テクノロジーを研究しています。これらの成果を TOKYO NODE や虎ノ門ヒルズ、新虎通りなどの様々なユニークベニューに実装し、来街者に新たな都市体験を提供していきます。

また、これらの研究成果を、今後クリエイターやアーティスト、企業などに広く提供していく予定です。新たな都市体験やコンテンツを創出するプレイヤーが虎ノ門の街を実験の舞台とし、アートやエンターテインメント、サービスなどのコンテンツを実装することで、街全体が新たな体験やコミュニケーションのプラットフォームとなることを目指します。



TOKYO NODE LAB 詳細・これまでの取り組み等：<https://www.tokyonode.jp/lab/index.html>